

日本NPO学会第26回研究大会プログラム

6月15日(土)

開会式・チェックイン (6階ラウンジ)		開会の挨拶																	
		セッション1 (132教室)			セッション2 (133教室)			セッション3 (131教室)			セッション4 (152教室)			セッション5 (151教室)					
A	09:40-11:20	一般パネル1 モデレーター：坂本治也			一般パネル5 モデレーター：橋本裕介			研究実践報告 <こども>	討論者：松島みどり	モデレーター：粉川一郎	研究実践報告 <食>	討論者：西出優子	モデレーター：岩満賢次	実行委員会パネル1		モデレーター：星野麻実			
		米国の大学院ではどのような非営利研究教育がなされているのか?—留学経験者が語る日米の違い			責任ある外国人労働者受入・多文化共生支援におけるNPOの役割と今後の課題			暴力を受けていい人はひとりもない—認定NPO法人エンバワメントかながわの20年の取組みとこども基本法によるこどもの権利の法制化—			食料支援を通じたコミュニティ・エンバワメント—NPO法人フードバンク仙台の事例から—			NPO起業という選択とつくりたい未来—群馬で10代・20代でNPO起業した代表者によるビジョンと実践—		小高 広大 萩原 涼平			
		モデレーター：岡田彩 小嶋新 吉岡貴之			ディック・タム・チー 松岡柊吾 伊瀬洋昭			瀬上倫弘 阿部真紀			羽根田英樹 三島知斗世 青木研輔			笠原沙織					
		学生セッション1 モデレーター 兼討論者：粉川一郎			子ども放課後を支えるNPO法人の創設と持続的実践			支援活動の効果の分析—定性的情報を定量化する試み—			フードバンク活動におけるコレクティブ・インパクト—韓国 の非営利団体によるファンドレイジングから—			李永淑					
B	11:35-12:50	研究実践報告 <English> 討論者：小嶋新 モデレーター：佐藤勝典			学生セッション2 モデレーター 兼討論者：櫻井常矢			学生セッション3 モデレーター 兼討論者：石田祐											
		Unpacking Social Enterprise Intermediaries: A comparative study in China and Japan			FENG, Youxin			若者の地域参加がライフキャリアに与える影響			バーチャルなピアサポート—日本のシングルマザーコミュニ ティにおける交流のインパクト ※報告・討論は英語で実施			マーガレット・ダンス					
		Navigating Cultural Frontiers: Language Dynamics and Social Integration in Japan			PRINGLE, Cory & NISHIDE, Yuko			日本の学校教育における社会参加の位置と展望			高橋里奈			許晟源		高齢者ボランティアが担う高齢者の生活支援サービスの質につ いて—地縁型組織と非地縁型組織の比較—			古賀愛海
昼休み		12:50-13:50																	
公開シンポジウム (111教室)		14:00-16:30																	
交流会 学会賞表彰式		18:00-20:00																	
「ローカル」と「ソーシャル」の間にある距離と可能性—群馬ローカルの新たな動きは、社会システムの変化へとつながるのか? リードプレゼンター 水口 剛氏 (高崎経済大学 学長) プレゼンター 都丸一昭氏 (一般社団法人コトハバ代表理事) プレゼンター 橋本 薫氏 (一般社団法人 前橋まちなかエージェンシー 代表理事) プレゼンター 星野 麻実氏 (特定非営利活動法人 キッズバレイ 代表理事) コメントーター 井上 英之氏 (一般社団法人 INNO-Lab International 共同代表) モデレーター 松本 典子氏 (駒澤大学経済学部教授)												(会場) ホテルメトロポリタン高崎							

6月16日(日)

		セッション1 (132教室)			セッション2 (133教室)			セッション3 (131教室)			セッション4 (152教室)			セッション5 (151教室)		
C	09:00-10:40	一般パネル2 モデレーター：山田泰久			一般パネル6 モデレーター：西出優子			研究実践報告 <ボランティア>	討論者：桜井政成	モデレーター：永井美佳	研究実践報告 <市民社会>	討論者：岡本仁宏	モデレーター：宮永健太郎	企画委員会パネル1		モデレーター：菅野拓
		意識調査から見るNPOの信頼度と信頼性要素			大学におけるNPO教育とテキストの活用法			人が自発的に集まるボランティアマネジメントについての一考 察—NPO法人コンピート『ウェルカムキャスト』を事例に —			地方の女性起業家の機会格差は正のためのパブリック・イン キューベーション：現状の実践と新たな課題のレビュー			能登半島地震とソーシャルセクター：課題と兆し		上島安裕 江崎太郎 太田殖之
		小川愛 坂本治也 脇坂誠也 瀬上倫弘			澤村明 田中敬文 高橋真二郎 服部篤子			山本耕平			障害者の社会的孤立解消・予防と就労継続支援A型事業との関 連について			田辺大		
		中間支援組織の新たな展開が拓く協働型社会—地域コミュニ ティ支援をめぐる行政との関係をめぐって—			高校生の地域参画に向けたNPOとの協働について			仕事と職場に関する主観的経験とボランティア参加：ボラン ティア研究と労働研究の接合を目指して			尾形紗希 石田祐			李妍焱		
D	10:55-12:35	一般パネル3 モデレーター：櫻井常矢			研究実践報告 <協働>			研究実践報告 <寄付と共感>			研究実践報告 <NPOとは>			実行委員会パネル2		モデレーター：沼田翔二郎 辻岡徹也
		宮道喜一 小野寺浩樹 中坪裕一 田尻佳史			小杉晋也			瀬上倫弘			経済対策におけるNPO等の位置づけの変遷に関する研究			岩満賢次		
		まちづくりの現場を舞台とした研修がワーク・エンゲイジメン トに与える効果について—NPO法人SETによる行政職員研修の 参加者へのアンケート調査報告—			三井俊介 廣瀬太陽			ファンレイジング実行チームのエンバワメント—寄付を依頼 することへの心理的抵抗への気づきと緩和への取り組み—			吉岡マコ			高野冬馬		篠原讓二 高松森一郎 古畑春樹
昼休み		12:45-13:45														
E	14:00-15:40	一般パネル4 モデレーター：岡本仁宏			研究実践報告 <参加者の思い>			研究実践報告 <自然災害対応>						企画委員会パネル2		モデレーター：長谷川雅子
		太田達男 大野卓 岸本幸子 小林立明 樽本哲			運営主体の非営利/営利の差異はサードプレイス利用者に影響 を及ぼすか?			令和6年能登半島地震の起動スイッチ：他団体連携でのお作法 「連携」か「しごらみ」か? コミュニケーションが非コミュニ ケーションか?			高田昭彦					
		ふれあいサロンの参加者における満足度の向上—参加者を対象 とするアンケート調査結果をもとに—			菅原浩信			レジリエンス教育の海外展開に関する研究—海外フィールド ワークプログラムの構築アプローチ—			武田浩太郎 加藤知愛 マーク・ハンゼン			社会課題の解決に取組む研究者と実務者の連携に向けて—これ までの事例から見えてくる成果と課題—		永井美佳 関口宏聡 土屋一步 石田祐
閉会式 (6階ラウンジ)		15:50-16:20														
閉会の挨拶																